

【参考】令和6年度 集団指導に掲示した資料です

社会福祉施設での感染症対策



船橋市保健所 健康危機対策課
新興・再興感染症係

研修会の目的とゴール

感染症対策の正しい方法を理解し、実践できる



感染症の発生予防

感染症発生時の拡大防止

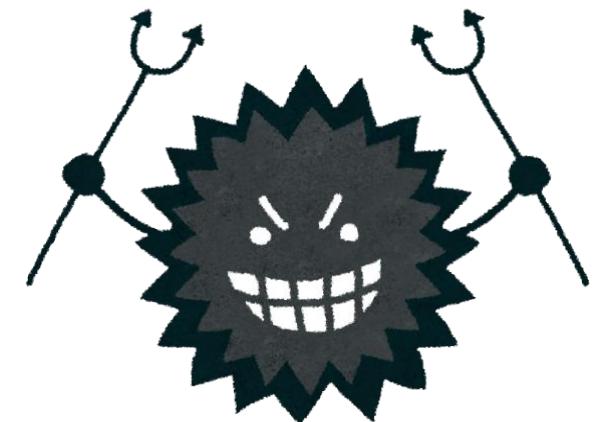


1. 感染症とは

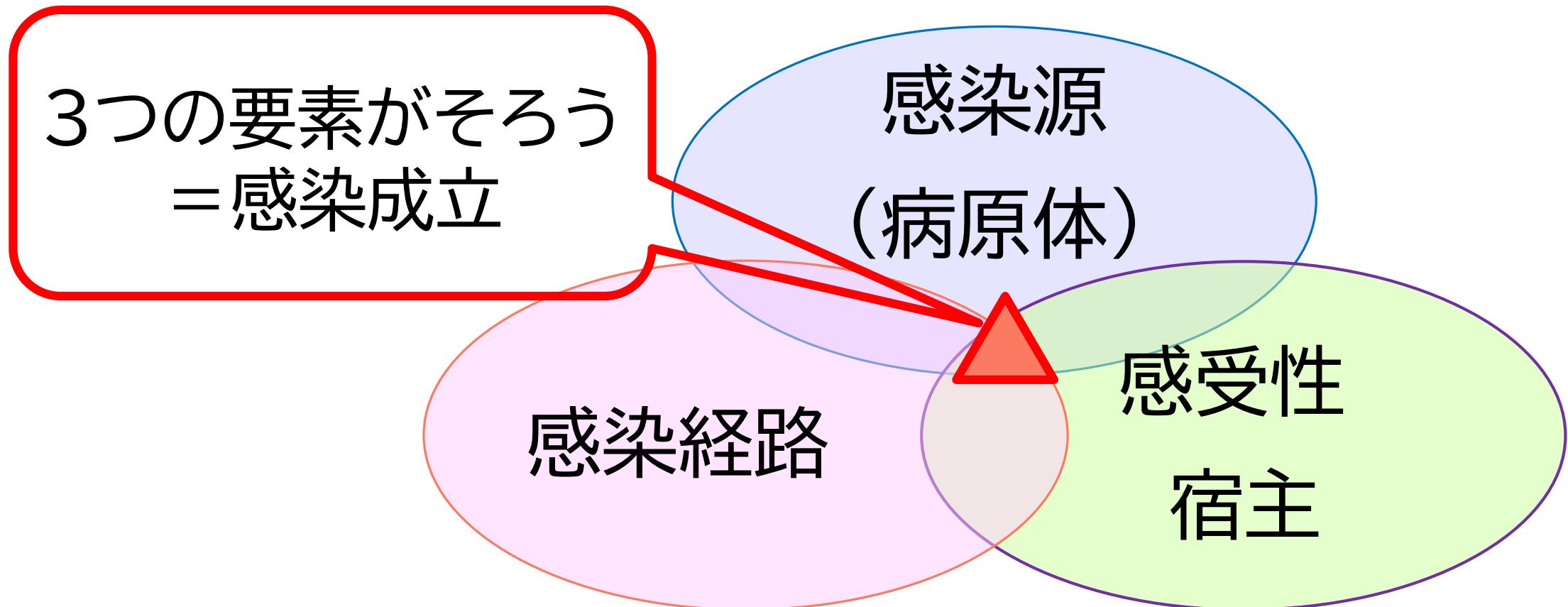
病気を引き起こす病原体が

体内に入り増えることで、

様々な症状を引き起こす病気

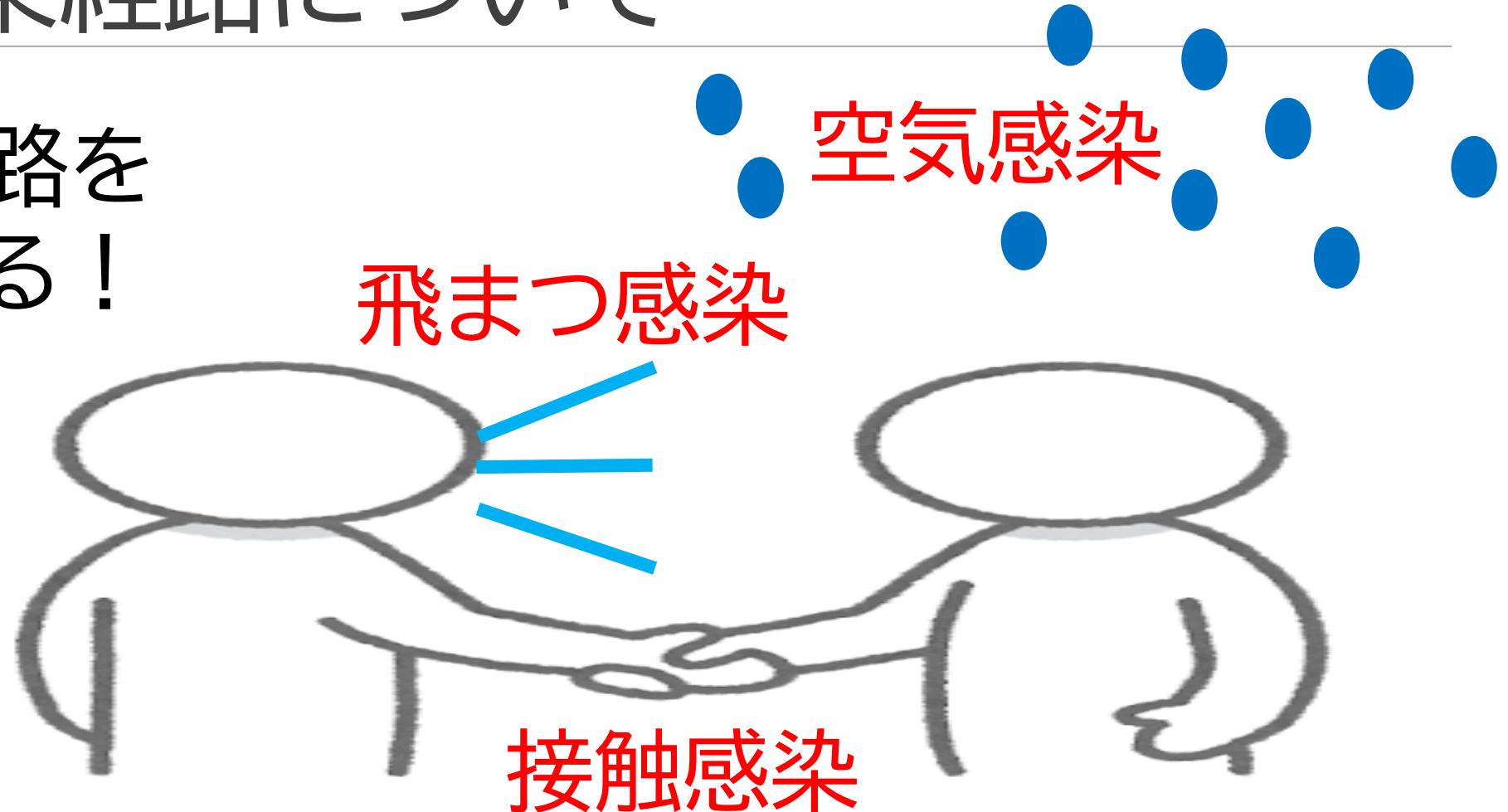


1) 感染が成立する3つの要因



2) 感染経路について

感染経路を
遮断する！



3) 潜伏期間について

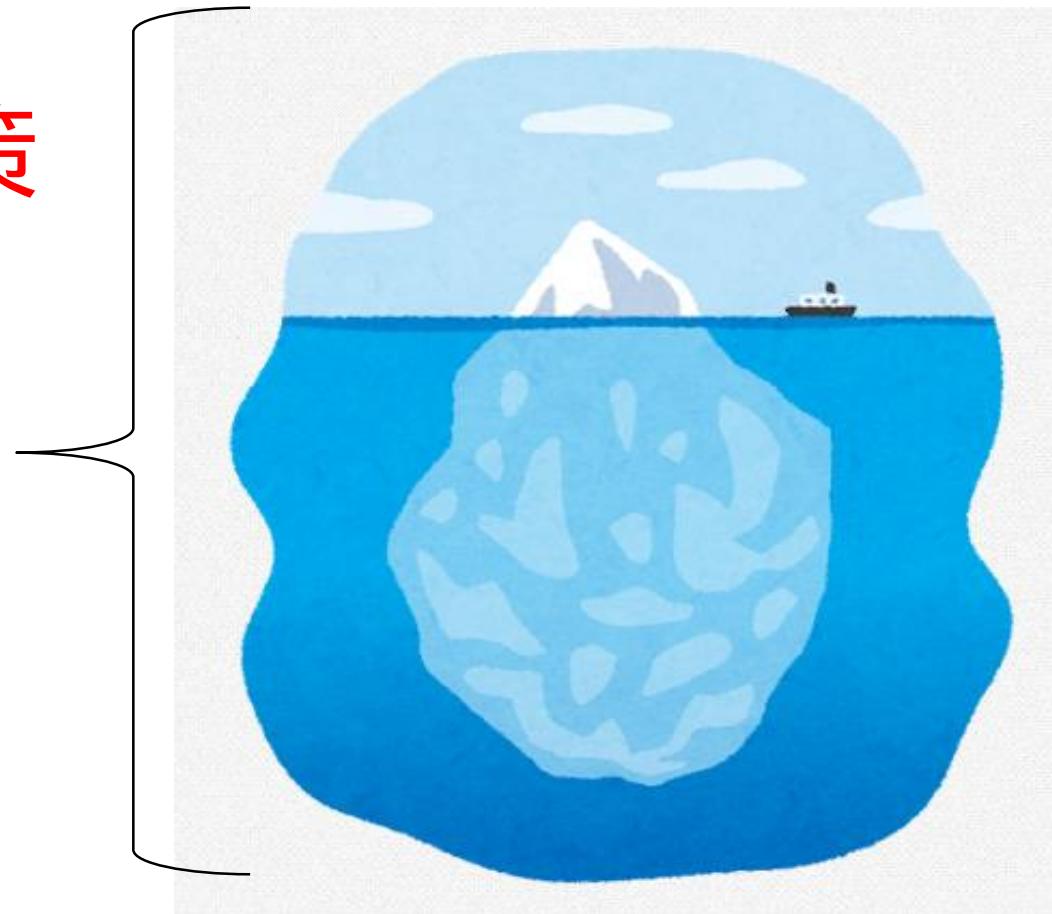
感染源に暴露してから、発症するまでの期間

潜伏期間の例

感染症	潜伏期間
新型コロナウイルス感染症	2–3日
インフルエンザ	1–7日
感染性胃腸炎(ノロウィルス)	1–3日

4) 標準予防策の考え方

標準予防策
必要！



検査陽性

検査未実施
ウィンドウ期
未知の病原体

2. 手指衛生の目的

手はあらゆるケアに使われるため

ウイルスや細菌が、常に手についている

→汚染された手によって感染拡大を防ぐ



1) 手洗いと手指消毒

目に見える汚れ

あるとき

液体石けんと流水による**手洗い**



物理的に洗い流せる

ないとき

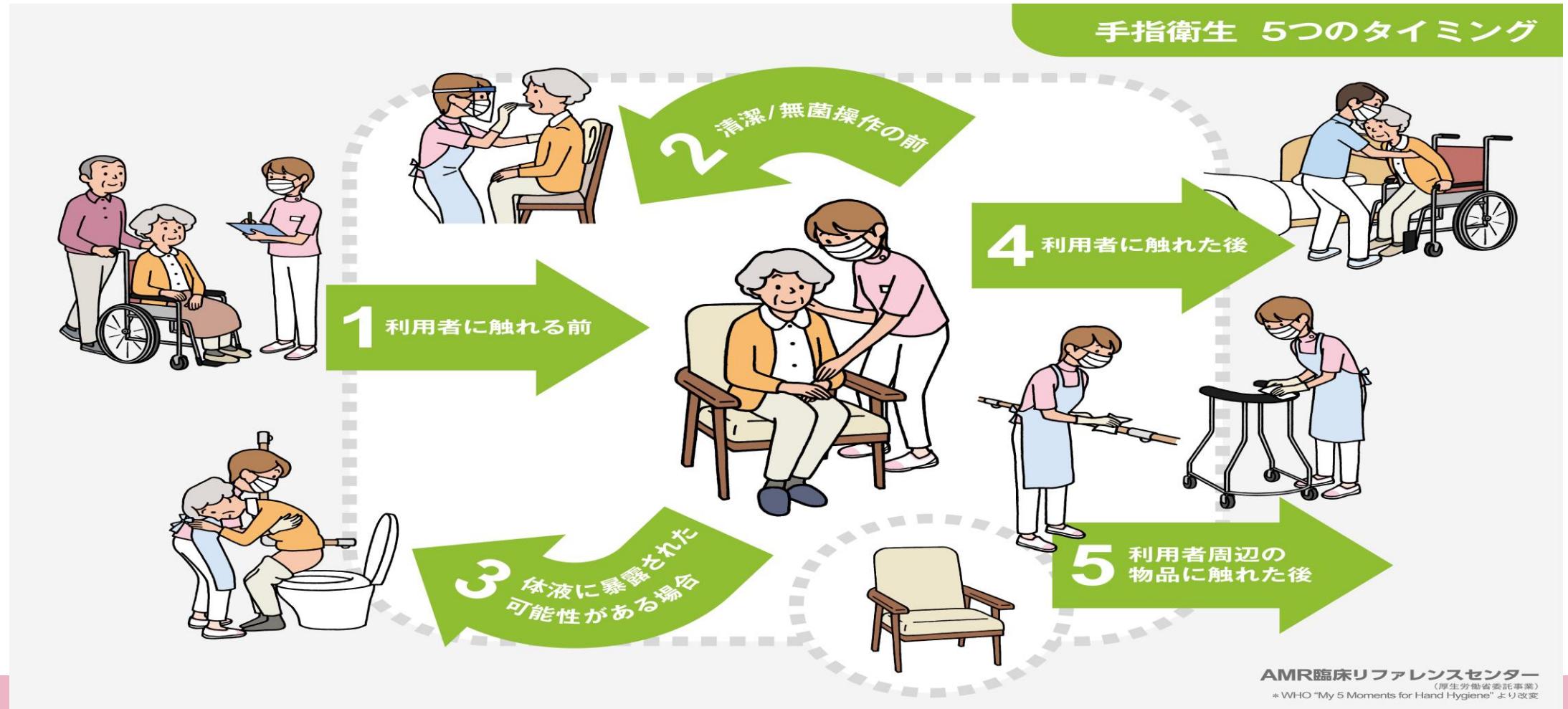
消毒薬による**手指消毒**

いつでも手軽にできる

汚れがあると効果減少



2) 1ケア1消毒の徹底と5つのタイミング



5つのタイミング

1 利用者に触れる前



2 清潔・無菌操作の前



5つのタイミング

3 体液に暴露された
可能性がある場合



4 利用者に触れた後



5つのタイミング

5 利用者周辺の物品に触れた後



3) 手指消毒ができる環境を整える



トイレの前

ワゴンの上



居室の前

個人携帯



手指消毒ポイント①

手が**乾燥**している

手に何もつけていない

爪の長さは短いか



手指消毒のポイント②

手のひら全体にいきわたる量

ポンプ式のボトルの場合

⇒下まで押し切って出る量 適正量2-3ml

15秒以上かけて乾燥するまでしっかり擦りこむ

正しい手指消毒の方法

①爪



②手のひら



③手の甲



④指の間



⑤親指



⑥手首



いつでも、だれでも
適切な方法で手指消毒を行うためには？

研修会

掲示する

手指消毒の使用量を管理し、周知する

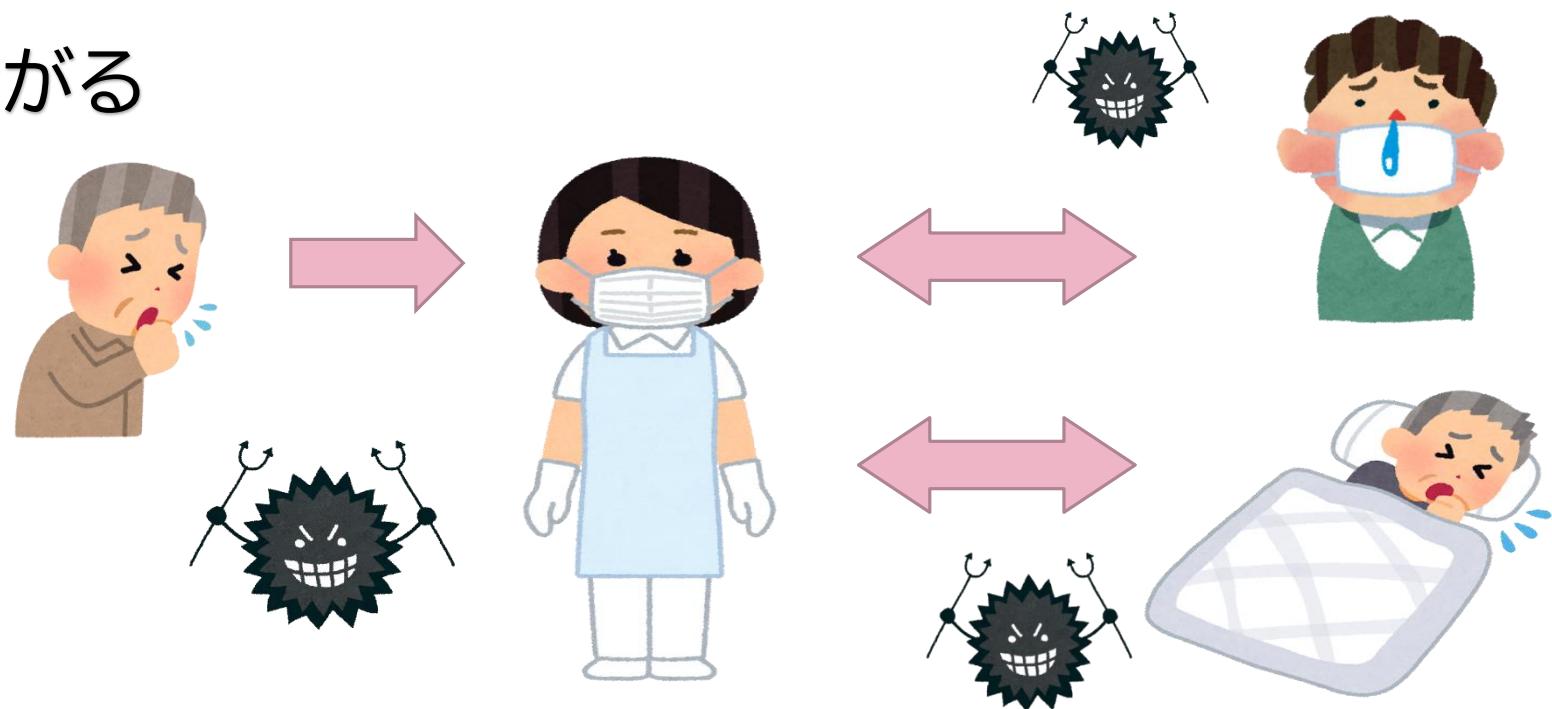


あなたが病原体の“運び屋”にならない

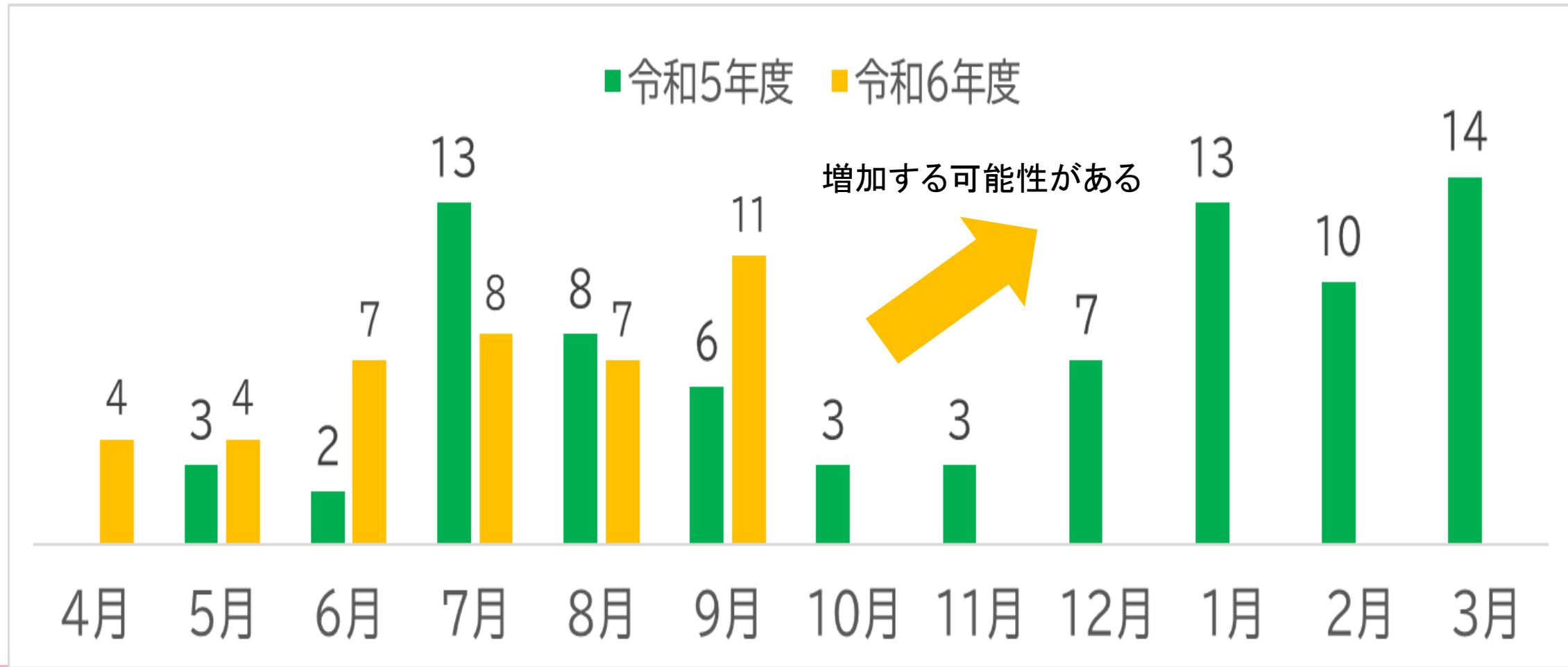
感染者から病原体をもらわない

自分が病原体の運び屋にならない

→**感染拡大防止**につながる



高齢者施設等の集団感染の報告件数 (新型コロナウィルス感染症)



まとめ

感染症を持ち込まない・感染拡大させない
→感染経路を遮断

手指衛生

1ケア1消毒の徹底と5つのタイミング
正しい手指消毒の方法で行う
手指消毒ができる環境を整える

